## 2 学年題材指導計画

# ドレミをおぼえて友だちと合わせよう(7時間扱い)

### 1. 題材のねらい

階名唱や暗唱をしたり、それをもとに楽器で演奏したりすることができるようにする。

# 2. 教材について

## (1)かっこう

作詞 小林 純一// ドイツ民謡

《小学校学習指導要領1・2年の内容との関連》A(1)ア、A(1)イ、A(2)イ、A(3)イ

ド~ソの5音によって構成されている旋律で、リズムも単純であることから、「階名模唱する」「楽器で演奏する」など教材性に富んでいる。曲想を感じ取りながら、旋律を階名唱したり、階 名暗唱するほか、バッテリーリズムの学習を展開して3拍子の独特の味わいを体験するように したい。

### (2)かえるのがっしょう

作詞 岡本 敏明 / ドイツ民謡

《小学校学習指導要領1・2年の内容との関連》A(1)イ、A(2)イ、A(3)イ

輪唱で有名なドイツ民謡である。 八長調の主音ドから順次進行しているので、階名唱の導入に ふさわしい教材である。旋律を階名模唱したり、階名暗唱したりしながら、楽器の演奏に親しむ こ とができる。楽器による輪奏で響きを楽しむようにさたい。

### (3)なかよしマーチ

作詞 平井 多美子/ 作曲 市川 都史春

《小学校学習指導要領1・2年の内容との関連》A(1)イ、A(2)イ、A(3)イ、B(1)イ

1 オクターブの音域内で構成され、4 拍子感がはっきりした旋律なので、歌うことから楽器による演奏へと発展させていきたい教材である。

歌詞唱のほかに、階名による模唱や暗唱、楽器による旋律奏と、バッテリーリズムによる伴奏 を加えての合奏など、幅広い活動が考えられる。

合奏をまとめていく段階では、旋律と打楽器の音量のバランスに気を付けて表現を工夫するとともに、楽器で旋律を演奏する場合、 のリズムに気を付けた表現に留意したい。

# 3 . 題材の評価規準

	ア 音楽への関心意欲 態度	イ音楽的な感受や 表現の工夫	ウ 表現の技能	エ 鑑賞の能力
--	---------------	-------------------	---------	---------

題材の評価規準	リズム奏や階名唱に興味をもち、互いの音を聴き合って合わせようとしている。			·
評	進感とA ド真動階奏組A ド繰りでをいいある。るのではいいととのでは、またいでは、またいのでは、またいでは、またいでは、またいのでは、またいのでは、またい	ズじ奏い【ワーグだりし【ワーダの取のる A 一正演互らりて A 一美前まった。とド確奏いれズいとドし半と歌を断出 は 音流奏 のの伴。断 知 に をれを る ののののののののののののののののののののののののののののののののの	スムーズな階名暗 唱 拍の流れに乗って、 鍵盤楽器で主旋律を 演奏している。 【Aと判断するキー ワード】	に気付いて聴いてい

4 . 指導と評価の計画(7時間扱い) : 取り扱い重点項目 : 取り扱い項目

		具体	指導要領	内容のまとまり			IJ	
		の評	との関連	2 o	との関連			
時	主な学習内容	価規準						評価の方法等
				歌	器	創	鑑	
				唱	楽	作	賞	

1	【かっこう】 範唱を聴き、拍の流れを感じ取る。 ・範唱や伴奏に合わせて歌う。 ・情景を思い浮かべながら歌う。 ・歌に合わせた3拍子のリズムを工 夫して表現する。 ・交互唱したり、リレー唱したりし ながら階名唱に慣れる。 ・全員で拍の流れに乗って、階名唱 する。	ア - イ - ア -	A(1)ア A(2)イ A(1)イ	表情観察 身体反応 リズム打ち 階名唱聴取
2	【かえるのがっしょう】	イ・ウ・ウ・	A (2)イ A (1)イ A (3)イ	演奏聴取 手拍子の聴取 階名唱聴取
3 • 4	【かっこう】 3拍子の拍の流れに乗って、リズム伴奏の工夫をする。 ・手拍子や膝打ちで、バッテリーリズムを工夫し合う。 ・リズム伴奏の楽器を選ぶ。 ・選んだ楽器で音楽に合わせてリズム伴奏をする。 旋律を楽器で演奏できるようにする。 ・階名暗唱をもとに、運指に気を付けて練習する。 ・きれいな音の出し方を工夫して演奏する。	イ - ウ -	A (2)ウ A (3)イ A (3)イ	演奏聴取 楽器の選択 リズム伴奏づく リ

5	節のまとまりを生かして輪奏をす	イ -	A (2) 1 A (3)1	音楽に合わせた体の動き歌唱聴取
	る。 【なかよしマーチ】			
	曲の感じをとらえて、歌い方をエ			
6	夫する。 ・曲の感じを生かした身体表現をし ながら歌う。	ア -	A (1)ア	歌唱聴取 身体表現
7	・前半と後半の違いに気付いて歌い 方の工夫をする。	イ -	A (2)イ	発表
	・階名暗唱する。 旋律を鍵盤楽器で演奏する。	ウ -	A(1)1	演奏聴取
	・階名暗唱した旋律を、鍵盤楽器で2小節ごとに分担奏する。	ア -	A(1)1	演奏聴取
	楽器でリズム伴奏の工夫をする。 ・グループごとに楽器の組み合わせを考えて演奏する。 ・リズム伴奏に合わせて旋律を歌ったり、鍵盤ハーモニカで演奏した り	<b>ウ</b> -	A (3)1	演奏聴取 発言
	する。	ウ -	A (3)イ	演奏聴取
	ズム伴奏のバランスに気を付けて 聴き合う。	エ -	B (1)イ	発言